



出場要請を受け、病院へ東京DMAT
隊員を迎へに出発します。

主に、赤い査察広報車やポンプ車、
災害対応多目的車等が使用されます。



[指定病院に到着]
速やかに出動の目的地、人員を互いに
確認し、救援用資器材を車両に乗
せて出発します。
災害の概要については、移動中の車
内で行い、現場へ急行します。



[現場に到着]
指揮本部にて、任務の確認をします。
先に到着した救急隊、消防隊、救助
機動部隊などにより、災害の状況、
活動状況、活動の見込み等の情報を
収集し、現場において活動方針を決
定します。



[現場活動]
現場の状況、発災時刻、傷病者の
人数や重症度、救助活動の見通し、
二次災害への危険性等、様々な情
報を分析し、救助活動にあたります。



5. 出動中の安全管理

東京DMATの隊員及び資器材は東京消防庁東京DMAT
連携隊の誘導のもと災害現場へ出動します。危険の多
い災害現場では、東京消防庁により「安全」と確認
された後、活動を開始します。DMAT隊は、危険の
多い災害現場から少し離れた救護所で治療を開始しま
すが、時には、消防隊員の安全管理のもと、災害現場
の中で治療を行う場合もあります。

